

平成22年度辻川区役所 一 監視 [総軒数 三〇七軒]
4月から団体設置(一部設置) (新) あります。/
(4/3現在)

ヤツタネ！「お知らせ」
★辻川子ども会が受賞

平成21年度兵庫県子ども育成大会（1~1月22日）で、川子じゅるか社団法人兵庫県子ども会連合会より優良団体として表彰されました。おめでとう。

★辻川鬼太鼓が全国区に!
平成21年度地方の元気再生
事業の一環として福崎町が取り
組んでいたる旅の学校「フォーカ
スアン」講座のオープニングを
辻川鬼太鼓が飾りました。エル
デホールでの第1回講座(1月
9日)には岩手県遠野の語り部
さんの贊助出演もありました。

お詫びと訂正

辻川だより第12号に誤りがありました。既に発行時の隣保長会議で訂正は云えていますが

記録として残します。

裏面4段目(注1)2行目
「侍派」の近藤 → 商人の馬場

鈴の森神社の
玉垣にみる昔の
辻川の賑わい

2 鳥城(ねじょう)新聞

明治になつて辻川には、大庄屋三木家に代わる行政機関として（辻1）郡役所、登記所、（辻4）裁判所、（辻3）田原村役場その他の官公署が置かれることになり单なる東西の丹波一津山の街道と、南北の生野街道（銀の馬車道）は明治の年完成との交差点という機能に加えて、行政・管理機構の核という機能をもつことになった。政治・文化の中心であつた辻川には職人や商人も多く、また出入りする業者も多かつた。その一つに鷺城新聞社があつた。



をはせた詩人や文学学者らが投稿する「竈城文壇」を設け、近代播磨文学史に輝かしい足跡を残している。

(井手) 建物は今歴史民俗資料館。
明治19年に神東・神西郡役所と
して建てられ、後に神崎郡役所と
改称。昭和56年までの隣保(現
在は南北の道路地)にあった。
(井手) 所在不明なるもの隣保の登記

(付近) 明治22年に現在の農協「JA 福崎東支店」あたりに建った。
所跡地付近に「あつたか?」

運動会楽しむまいよ。次郎の「鉢の森・玉垣・」では「横光利一の父顕利と辻川」を取り上げる予定です。 [田崎]